

「社会保障の解体は許さない！介護保険制度の抜本改善を！！」  
**STOP！介護改悪 介護ウェーブ2015推進ニュース**  
**-介護の“Big Wave”を広げよう！-**



**秋の介護をよくするアクションウィーク (11月7日~14日)**

**宮崎 「来年は介護福祉士会の  
人たちと一緒に！」**

11月11日(水) 「いい介護の日」、恒例の介護ウェーブで署名行動を行いました。宮崎市内では山形屋前、延岡ではCOOP浜町店前で介護報酬改善、介護現場の改善等を訴えました。

署名に協力してくださった方から「介護保険料が上がって介護が受けられなくなるのはおかしい」、「今、家族を介護しているが大変です」など介護の厳しい実態を聞くことができました。



この日は職員22名、組合員さん11名の参加で署名は**213筆集まりました**。15名の職員、組合員が交代でハンドマイクをリレーで介護署名の訴えを行いました。時間は違いますが、**介護福祉士会の方々も介護改善のチラシを配るなどの活動を行っており来年は「一緒に」と少しずつウェーブが広がっています**。延岡では6名で77筆の署名を集めました。「職員さんも大変でしょう」と労いの言葉をかけてくださったそうです。



れいんぼう会館では介護・認知症の無料相談を電話で受け付けました。介護相談が7件、認知症相談が4件ほどあり電話の対応に追われました。(宮崎/介護ウェーブニュースより)

**福岡 親仁会 32名の参加で、署名数247筆 大成功！！**



11月11日の介護の日を前に、6日(金)16時より、ゆめタウン大牟田にて介護の日宣伝行動を実施しました。今年は4月からの介護保険制度改悪、介護報酬マイナス改定、全国的な介護職の人手不足という厳しい情勢の下の行動となりました。

このような中、**今年の行動には過去最大規模の**

**32名が参加しました**が、特にくろさき苑では、宮田苑長を筆頭に要請数の倍以上の参加がありました。

この日の行動では署名とチラシの配布、介護現場からのリレートークを実施しました。署名活動には多くの方が応じてくれ、約1時間で247筆の署名を集めることができました。「私も同じ介護職です。頑張ってください」、「要支援の保険外しはおかしい」などの意見をいただきました。リレートークでは、3名の介護職より今の情勢や利用者・家族の

困難、介護職としての想いなどが熱く語られました。参加された皆さん大変お疲れさまでした。

(親仁会介護部「介護ウェーブ 2015 ニュース」より)

## 東京 「介護に笑顔を！」できたての腕章をつけて



11月9日の夕方、JR中野駅前で東京民医連介護職部会は介護改善署名・宣伝行動を行いました。部会員以外にも三多摩の健全会やいきいき福祉会、地元の健友会などからも参加し、総勢60人以上で1時間ほど行動し、署名が113筆集まりました。当日はできたばかりの介護職部会の腕章もお披露目されました。

**「憲法いかし、いのちまもる10.22国民集会」でも、  
介護職部会が大活躍!**

会長の漆原さんが、「利用者に寄り添うことに生きがいを感じる職員がたくさんい



ますが、制度改悪で、職員不足を解消できず、現場への負担が増すばかり。必要なサービスを思うように受けられない利用者がどんどん増えてきています。」と現場の実態を語り、「東京民医連介護職部会が先頭に立ち、国民が安心して老後が過ごせる国にするために運動を進めていきます。」と決意を述べました。

(東京民医連「社保・組織部ニュースNO.53」より)



## 岡山 私たちも頑張っています!



11月11日、岡山中央福祉会の職員たちが、JR西大寺駅前では介護保険制度改善の宣伝・署名行動を行いました。通行中の市民の方々に「みんなが安心できる介護保険を」と元気に対話。説明を聞いたある高校生は「わたしのお祖母ちゃんも老人ホームに入っています。職員さんも大変そうで…」と、快く署名をしてくれました。



今年入職の職員も、この日はハンドマイク初体験。最初は小さかった声も、市民の熱い反応に「署名をお願いしますっ!」と徐々にボリュームは上がります。集まった署名は86筆。全国のなかに連帯して、私たちも頑張っています。(岡山 岡山中央福祉会法人事務局・國塩聖和)

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：吉澤・誦佐(すさ)  
☎03-5842-6451 / fax03-5842-6460 E-mail: [min-kaigo@min-iren.gr.jp](mailto:min-kaigo@min-iren.gr.jp)